



平成 19 年 12 月期
上場会社名

第 1 四半期財務・業績の概況（連結）
株式会社千趣会

平成 19 年 4 月 20 日

（コード番号：8165 東証・大証第一部）

（URL <http://www.senshukai.co.jp>）

代 表 者 役職名 代表取締役社長
氏 名 行 待 裕 弘

問合せ先責任者 役職名 取締役総務・IR広報部、財務企画部管掌
氏 名 藤 由 和 秀

T E L (06) 6881-3100

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）引当金の計上基準等
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
（内容）連結（新規）4社（除外）1社 持分法（新規）-社（除外）-社

2. 平成 19 年 12 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 12 月期第 1 四半期	38,342	9.7	2,055	181.0	2,147	136.1	1,083	73.3
18 年 12 月期第 1 四半期	34,964	△2.6	731	16.5	909	28.0	625	66.4
（参考）18 年 12 月期	148,150		4,602		5,240		3,627	

	1 株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当 り四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 12 月期第 1 四半期	23	43	23	32
18 年 12 月期第 1 四半期	13	62	13	53
（参考）18 年 12 月期	78	81	78	55

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19 年 12 月期第 1 四半期	98,392		56,630		57.5	1,215	36	
18 年 12 月期第 1 四半期	92,743		52,637		56.8	1,145	67	
（参考）18 年 12 月期	95,508		55,708		58.3	1,207	89	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期 末 残 高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19 年 12 月期第 1 四半期	△	750	△	27		135	5,030	
18 年 12 月期第 1 四半期	△	1,287	△	287	△	527	9,280	
（参考）18 年 12 月期		1,470	△	6,426	△	875	5,549	

【参考】

平成 19 年 12 月期の連結業績予想（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

通期業績予想につきましては、前回発表時（平成 19 年 1 月 25 日）の予想を変更しておりません。

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	77,000		3,800		2,000	
通期	155,000		7,800		4,100	

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期）88 円 10 銭

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

平成19年12月期 第1四半期業績の概況（連結）

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、景気は緩やかな安定成長の軌道を維持しています。雇用の改善や賃金の増加に支えられ、出遅れていた個人消費は持ち直しの兆しがあります。米景気の先行き不透明感や世界的株安の影響と円高の懸念もあるものの企業の設備投資も増加基調にあり、景気は底堅く成長軌道を保つと思われまます。このような中、通信販売業界におきましてはインターネット通販や携帯通販、化粧品や健康食品などの単品通販が、益々進出し売上を伸ばしております。その中で幅広い商品を取り扱う総合カタログ通販企業の業績は企業間により格差が生じるなど、厳しい環境が続いております。

当社グループにおいては、このような状況のもと、新中期経営計画の最終年度として目標達成に向け中核事業である通信販売事業の収益力強化に引き続き努めてまいりました。

当第1四半期の売上高は、383億42百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

利益面に関しましては、売上原価率の低減による売上総利益率の上昇と販売費及び一般管理費比率を低減したことにより、営業利益は20億55百万円（前年同期比181.0%増）となりました。

また経常利益は21億47百万円（前年同期比136.1%増）となり、純利益につきましては、10億83百万円（前年同期比73.3%増）となりました。

セグメント別の概況

【通信販売事業】

カタログ事業と頒布会事業を合わせた通信販売事業の当第1四半期の売上高は、頒布会事業は会員数減少となり売上は減少いたしました。カタログ事業は、各カタログ好調により売上増となり、その結果、売上高は363億45百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

利益面に関しましては、売上原価率の低減と販売費及び一般管理費比率の低減により、営業利益は20億82百万円（前年同期比202.5%増）となりました。

(1) カタログ事業

当第1四半期の売上高は327億82百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

(2) 頒布会事業

当第1四半期の売上高は35億62百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

【その他の事業】

旅行・クレジットなどを主とするサービス事業と、運送事業及び店舗事業、また法人向けの商品・サービスを販売する法人事業などを合わせたその他の事業の当第1四半期の売上高は、19億97百万円（前年同期比28.3%増）となりました。また営業利益に関しては、43百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて28億84百万円増加し、983億92百万円となりました。流動資産については、受取手形及び売掛金が16億51百万円、たな卸資産が25億28百万円それぞれ増加したこと等により、31億62百万円増加し、504億90百万円となりました。また、有形固定資産が2億58百万円、無形固定資産が4億1百万円それぞれ増加いたしましたが、投資その他の資産が9億38百万円減少したことにより、固定資産は2億78百万円減少し、479億1百万円となりました。

負債につきましては、流動負債において、ファクタリング未払金が16億9百万円増加したこと等により、19億62百万円増加し、417億62百万円となりました。

純資産は、四半期純利益10億83百万円を計上したこと等により、9億21百万円増加し、566億30百万円となりました。この結果自己資本比率は57.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は50億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億19百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は7億50百万円の支出となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益19億96百万円、減価償却費3億79百万円、その他流動負債の増加額14億74百万円等であり、主なマイナス要因は、たな卸資産の増加額24億73百万円、売上債権の増加額13億57百万円、仕入債務の減少額7億53百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は27百万円の支出となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入14億32百万円等であり、主なマイナス要因は無形固定資産の取得による支出7億97百万円、有形固定資産の取得による支出5億80百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は1億35百万円の収入となりました。主なプラス要因は自己株式の売却による収入5億46百万円等であり、主なマイナス要因は配当金の支払額4億31百万円等であります。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の見通しにつきましては、景気は緩やかな成長基調にあるものの、先行きの経営環境は天候不順など懸念材料もあり、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。当期（平成19年1月1日～平成19年12月31日）の連結業績は、当初（平成18年12月期決算発表時）の計画に対して、当第1四半期連結業績は想定した範囲内の実績であり、当初計画を達成できると見込んでおります。

なお、個別業績予想についても同様であります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	期 別		前第1四半期末 (平成18年3月31日現在)		当第1四半期末 (平成19年3月31日現在)		増 減		前連結会計年度末 (平成18年12月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	金額	構成比
(資産の部)										
I 流動資産	49,332	53.2	50,490	51.3	1,158		47,328	49.6		
現金及び預金	9,195		5,011		△ 4,184		5,464			
受取手形及び売掛金	11,710		12,944		1,234		11,293			
有価証券	85		85		0		85			
たな卸資産	16,410		18,960		2,550		16,432			
その他	11,931		13,488		1,557		14,051			
II 固定資産	43,410	46.8	47,901	48.7	4,491		48,180	50.4		
有形固定資産	25,405		24,851		△ 554		24,592			
無形固定資産	1,668		3,002		1,333		2,600			
投資その他の資産	16,336		20,048		3,711		20,987			
資産合計	92,743	100.0	98,392	100.0	5,649		95,508	100.0		
(負債の部)										
I 流動負債	37,389	40.3	39,551	40.2	2,162		37,554	39.3		
支払手形及び買掛金	11,038		11,235		196		11,710			
短期借入金	53		58		5		53			
未払金	5,730		7,030		1,300		7,046			
ファクタリング未払金	16,020		16,600		579		14,990			
その他	4,546		4,625		79		3,753			
II 固定負債	2,679	2.9	2,211	2.2	△ 468		2,245	2.4		
長期借入金	339		347		8		342			
その他	2,339		1,863		△ 476		1,903			
負債合計	40,068	43.2	41,762	42.4	1,694		39,800	41.7		
(少数株主持分)										
少数株主持分	36	0.0	—	—	—		—	—		
(資本の部)										
I 資本金	20,359	21.9	—	—	—		—	—		
II 資本剰余金	20,659	22.3	—	—	—		—	—		
III 利益剰余金	18,509	20.0	—	—	—		—	—		
IV 土地再評価差額金	△ 7,462	△ 8.1	—	—	—		—	—		
V その他有価証券評価差額金	1,740	1.9	—	—	—		—	—		
VI 為替換算調整勘定	△ 40	△ 0.0	—	—	—		—	—		
VII 自己株式申込証拠金	1	0.0	—	—	—		—	—		
VIII 自己株式	△ 1,127	△ 1.2	—	—	—		—	—		
資本合計	52,637	56.8	—	—	—		—	—		
負債、少数株主持分及び資本合計	92,743	100.0	—	—	—		—	—		

(単位 百万円)

科 目	期 別		前第1四半期末 (平成18年3月31日現在)		当第1四半期末 (平成19年3月31日現在)		増 減		前連結会計年度末 (平成18年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比		
(純資産の部)		%		%						%
I 株 主 資 本	—	—	62,072	63.1	—	—	60,923	63.8		
資 本 金	—	—	20,359	20.7	—	—	20,359	21.3		
資 本 剰 余 金	—	—	20,943	21.3	—	—	20,716	21.7		
利 益 剰 余 金	—	—	21,512	21.9	—	—	20,889	21.9		
自 己 株 式	—	—	△ 746	△ 0.8	—	—	△ 1,041	△ 1.1		
自己株式申込証拠金	—	—	3	0.0	—	—	—	—		
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—	—	△ 5,511	△ 5.6	—	—	△ 5,261	△ 5.5		
その他有価証券評価差額金	—	—	1,291	1.3	—	—	1,336	1.4		
繰延ヘッジ損益	—	—	530	0.5	—	—	734	0.8		
土地再評価差額金	—	—	△ 7,301	△ 7.4	—	—	△ 7,301	△ 7.7		
為替換算調整勘定	—	—	△ 31	△ 0.0	—	—	△ 31	△ 0.0		
III 少 数 株 主 持 分	—	—	68	0.1	—	—	46	0.0		
純 資 産 合 計	—	—	56,630	57.6	—	—	55,708	58.3		
負 債 純 資 産 合 計	—	—	98,392	100.0	—	—	95,508	100.0		

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別		前第1四半期		当第1四半期		増 減		前連結会計年度	
			(自平成18年1月1日 至平成18年3月31日)		(自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)				(自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	金 額	百分比		
I 売 上 高	34,964	100.0	38,342	100.0	3,378	148,150	100.0			
II 売 上 原 価	17,974	51.4	19,563	51.0	1,589	75,727	51.1			
売 上 総 利 益	16,990	48.6	18,779	49.0	1,788	72,423	48.9			
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,259	46.5	16,724	43.6	464	67,821	45.8			
営 業 利 益	731	2.1	2,055	5.4	1,323	4,602	3.1			
IV 営 業 外 収 益	205	0.6	113	0.3	△ 91	773	0.5			
受 取 利 息	44		66		22	175				
受 取 配 当 金	0		0		△ 0	69				
為 替 差 益	102		5		△ 96	120				
そ の 他	58		41		△ 17	408				
V 営 業 外 費 用	26	0.1	21	0.1	△ 5	134	0.1			
支 払 利 息	4		9		4	48				
そ の 他	22		11		△ 10	86				
経 常 利 益	909	2.6	2,147	5.6	1,238	5,240	3.5			
VI 特 別 利 益	52	0.1	145	0.4	92	57	0.0			
VII 特 別 損 失	5	0.0	296	0.8	290	1,422	0.9			
税金等調整前四半期(当期)純利益	955	2.7	1,996	5.2	1,040	3,874	2.6			
法 人 税 等	333	0.9	918	2.4	584	239	0.2			
少数株主利益(△は損失)	△ 3	△ 0.0	△ 6	△ 0.0	△ 3	7	0.0			
四半期(当期)純利益	625	1.8	1,083	2.8	458	3,627	2.4			

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度
		(自平成18年1月1日 至平成18年3月31日)	(自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	(自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		955	1,996	3,874
減価償却費		394	379	1,620
販売促進引当金の増加(減少)額		21	202	△ 410
受取利息及び受取配当金	△	44	△ 66	△ 244
支払利息		4	9	48
売上債権の増加額	△	1,624	△ 1,357	△ 1,221
たな卸資産の増加額	△	1,231	△ 2,473	△ 1,524
その他流動資産の減少(増加)額		712	306	△ 2,013
仕入債務の減少(増加)額		31	△ 753	703
その他流動負債の増加(減少)額	△	159	1,474	△ 146
その他の	△	269	△ 321	814
小 計	△	1,209	△ 604	1,501
利息及び配当金の受取額		75	92	246
利息の支払額	△	16	△ 20	△ 48
法人税等の支払額	△	136	△ 218	△ 229
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	1,287	△ 750	1,470
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△	98	△ 580	△ 558
有形固定資産の売却による収入		2	—	371
無形固定資産の取得による支出	△	235	△ 797	△ 1,083
投資有価証券の取得による支出	△	656	△ 192	△ 5,323
投資有価証券の売却による収入		444	1,432	649
その他の		255	110	△ 481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	287	△ 27	△ 6,426
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		—	66	—
長期借入金の返済による支出	△	123	△ 53	△ 123
自己株式の取得による支出	△	5	△ 19	△ 18
自己株式の売却による収入		33	546	188
少数株主からの払込みによる収入		—	30	—
配当金の支払額	△	428	△ 431	△ 919
少数株主への配当金の支払額	△	2	△ 2	△ 2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	527	135	△ 875
IV 現金及び現金同等物の減少額	△	2,101	△ 642	△ 5,831
V 現金及び現金同等物の期首残高		11,320	5,549	11,320
VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		60	123	60
VII 現金及び現金同等物の期末残高		9,280	5,030	5,549